



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月31日

上場会社名 日進工具株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6157 URL <https://www.ns-tool.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 弘治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼管理部長 (氏名) 戸田 覚 TEL 03-6423-1135  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,416	△7.4	751	△21.7	769	△19.5	507	△18.2
2023年3月期第2四半期	4,768	△1.1	960	△13.8	955	△15.5	620	△19.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 545百万円 (△19.6%) 2023年3月期第2四半期 677百万円 (△13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.34	20.17
2023年3月期第2四半期	24.88	24.67

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	18,586	17,286	91.9	687.74
2023年3月期	18,857	17,200	90.1	680.51

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 17,082百万円 2023年3月期 16,984百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	12.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△6.8	1,600	△24.1	1,610	△24.5	1,100	△25.4	44.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	25,035,034株	2023年3月期	25,035,034株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	196,038株	2023年3月期	75,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	24,952,151株	2023年3月期2Q	24,919,576株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、非製造業を中心に経済活動の正常化が進む中、製造業については、原材料及びエネルギー価格の高止まりや、地政学的な問題の継続、中国経済の減速等の影響を受け、景気回復の動きが鈍化しました。

当社グループ製品の主要需要先の状況といたしましては、自動車関連は半導体や部品不足の解消により、生産の持ち直し気運が見られたものの、金型向けを中心とした工具需要の回復には至りませんでした。また、半導体や電子・デバイス関連は、スマートフォンやPC等の需要減退が続き、全体的に低調に推移しました。世界経済の減速や米中対立の影響もあり、特に中華圏向けが大きく落ち込みました。

このような環境の中、当社グループでは、大小様々な展示会へ積極的に出展し、当社製品のPRを行いました。9月にはドイツのハノーバーで開催された世界三大工作機械展示会の一つである「EMO Hannover 2023」に出展いたしました。自動車や医療など様々な業種の精密・微細加工ユーザーに新製品の紹介及び加工技術の提案を行いました。また、販売代理店のない国への新たな販路開拓の機会を得ました。

製品面では、主力製品である無限コーティングプレミアム高硬度用4枚刃ロングネックラジアスエンドミル「MHRH430R」のサイズを114追加し、全450サイズとする規格拡大を行いました。

生産面では、原材料費や電力費の上昇分を補うため、「日進工具グループが将来に向けて挑戦する改善活動」である「オレンジFC活動」を中心に、生産効率化とコスト削減に継続して取り組みました。また、生産効率化の推進に伴い、多品種適量生産により幅広い製品の在庫拡充を図りました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,416百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は751百万円（同21.7%減）、経常利益は769百万円（同19.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は507百万円（同18.2%減）となりました。

製品区分別の売上高では、「エンドミル（6mm以下）」が3,469百万円（前年同期比6.4%減）、「エンドミル（6mm超）」が378百万円（同12.2%減）、「エンドミル（その他）」が228百万円（同13.8%減）、「その他」が340百万円（同6.8%減）となりました。

（注）報告セグメントが1つでありますので、製品区分別に記載しております。なお「その他」の事業セグメントは、製品区分別の「その他」に含めております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は271百万円減少し18,586百万円となりました。これは主に、法人税等や賞与の支払により現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末と比較して357百万円減少し、1,299百万円となりました。これは主に、未払法人税等や賞与引当金及び役員賞与引当金の減少等によるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比較して、利益剰余金の増加等により86百万円増加し17,286百万円となりました。なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は91.9%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

下期にかけてインフレや金融引き締め政策等により世界経済の低迷が予想されており、特に中国市況の回復の遅れが懸念されます。第3四半期以降も当社グループ製品の需要先の状況が大きく好転することはないと見込まれ、工具需要は低調に推移すると予想されます。

通期業績予想につきましては、前回発表予想（2023年5月12日）を下回るものと判断いたしました。

詳細は、本日（2023年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,497,445	8,115,544
受取手形及び売掛金	1,355,962	1,319,781
商品及び製品	1,382,932	1,384,842
仕掛品	287,258	217,378
原材料及び貯蔵品	650,308	815,812
その他	124,444	121,065
流動資産合計	12,298,351	11,974,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,538,963	2,487,645
機械装置及び運搬具(純額)	1,432,706	1,320,050
土地	800,483	800,483
建設仮勘定	496,119	680,501
その他(純額)	144,092	154,275
有形固定資産合計	5,412,365	5,442,956
無形固定資産	28,370	25,789
投資その他の資産		
投資有価証券	28,365	32,355
保険積立金	473,748	474,546
繰延税金資産	485,816	485,564
その他	130,620	150,706
貸倒引当金	-	△9
投資その他の資産合計	1,118,550	1,143,163
固定資産合計	6,559,285	6,611,909
資産合計	18,857,636	18,586,334

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	303,739	211,667
未払法人税等	364,470	263,998
賞与引当金	282,037	213,174
役員賞与引当金	102,927	38,102
その他	378,892	347,628
流動負債合計	1,432,066	1,074,570
固定負債		
長期未払金	224,952	224,952
固定負債合計	224,952	224,952
負債合計	1,657,018	1,299,522
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	455,330	455,330
資本剰余金	418,223	418,223
利益剰余金	16,168,839	16,343,641
自己株式	△112,713	△227,164
株主資本合計	16,929,679	16,990,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,855	7,646
為替換算調整勘定	50,449	85,211
その他の包括利益累計額合計	55,304	92,858
新株予約権	215,634	203,923
純資産合計	17,200,618	17,286,811
負債純資産合計	18,857,636	18,586,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,768,806	4,416,701
売上原価	2,285,721	2,104,949
売上総利益	2,483,085	2,311,751
販売費及び一般管理費	1,522,976	1,559,755
営業利益	960,108	751,995
営業外収益		
受取利息	26	36
受取配当金	493	343
助成金収入	1,004	-
作業くず売却益	9,070	12,248
為替差益	-	5,560
その他	5,543	5,407
営業外収益合計	16,138	23,597
営業外費用		
賃貸費用	4,227	5,354
為替差損	16,056	-
その他	31	934
営業外費用合計	20,315	6,288
経常利益	955,931	769,304
特別利益		
固定資産売却益	1,131	1,637
特別利益合計	1,131	1,637
特別損失		
固定資産除却損	31	0
投資有価証券評価損	24,289	-
特別損失合計	24,321	0
税金等調整前四半期純利益	932,741	770,942
法人税等	312,683	263,444
四半期純利益	620,057	507,497
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	620,057	507,497

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	620,057	507,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,413	2,791
為替換算調整勘定	55,442	34,762
その他の包括利益合計	57,855	37,553
四半期包括利益	677,913	545,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	677,913	545,051
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当社及び一部の子会社について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「自己株式の取得による支出」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△41千円は、「自己株式の取得による支出」△41千円として組替えております。